



ほけんだより

2025年5月発行



新緑がまぶしい季節になりました。園では色とりどりのこいのぼりが元気に泳いでいます。
新年度もあっという間に1ヶ月が過ぎました。皆の不安な表情も少しずつ笑顔になってきました。
連休は事故やケガに気を付けて。楽しかった経験を聞かせて下さいね。

4月の病気休み…下痢 3人/8日 嘔吐 2人/3日 熱 12人/10日 鼻汁 1人/1日 中耳炎 1人/1日
大事とり 2人/2日



つめを切りましょう

・つめが伸びていると、つめの間に細菌が繁殖しやすくなります。
乳幼児の柔らかい肌を傷つけたり、爪自体がはがれる危険性があります。
つめはこまめに切りましょう。
ただし、深づめには気をつけましょう

アタマジラミの予防と駆除



予防・時々しらみチェックを（成虫は約2-4mm、卵は0.3×0.5mm）・一年中流行の恐れあり・清潔にしているでも寄生します・髪はできるだけ短くするか長い子はしばる・衣類や寝具のそうじを

駆除「スミスリン」という殺虫効果のあるシャンプーを2-3日に一回使って洗髪を。薬局で手に入ります。
卵は見つけ次第つぶす。

衣類を見直してけが防止

○フードなどのひもはけがの原因に…遊具に引っかかり転んだり、首がしまる恐れがあります。園で着るものはシンプルで動きやすいものを選びましょう。
○ズボンの丈はくるぶしまで…長すぎると転びやすいです。長い裾を織り上げるだけでは時間とともに落ちてしまいます。縫い付けて留めましょう。
○靴はつま先に余裕があるものを…つま先に6-9mmほどの余裕を。足の指で地面を掴むように歩くため、靴の中で指を動かせるとよいです。



百日咳

が流行しています！ 百日咳菌による感染症です。乳児の場合重篤になる場合があります。成人では軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れ感染源になることがあります。

東京都感染症報告によると 2023年 116件、2024年 400件、2025年 11週時点（～3/16）で 267件と増加しています。

予防・治療法 予防接種法に基づく定期接種。5種混合で接種できます。任意の追加接種もあります。

抗菌薬で治療します。

参考：東京都健康安全研究センターHP